

「防災特別授業を受けて」

一年二組 政次 澄紀

早大防災教育支援会の塚澤幸子さんの話を聞いて、地震や津波がどれだけおそろしいのかがよくわかりました。特に津波体験談を聞いて、スマトラ沖地震のときどれだけ大変だったかがよくわかりました。津波で流されて10kmくらい離れた場所まで行ったという話を聞いて、そんな遠い場所まで流されるのかと驚きました。

ほくも、一応のさいのときに阪神・淡路大震災にあったたのだけど、全然覚えておくに無いので大きな地震が起きたときがどんな感じかわかりません。でも、だからこそ地震に関する正しい知識を身につけて、いつ大地震が起きてもいのようにちゃんと備えておきたいです。

塚澤幸子さん、今日は地震や津波について色々な話をして下さい、ありがとうございます。